
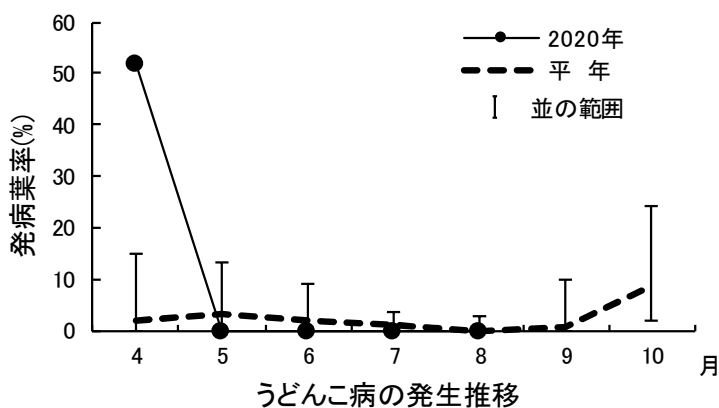


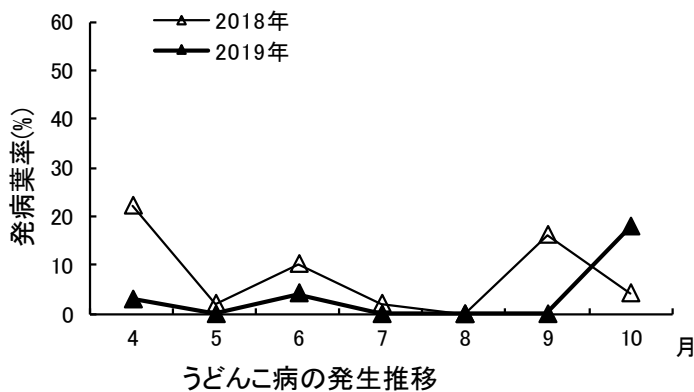
|       |               |               |   |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物    | オクラ           | 地域            | 八重山群島   |
| 病害虫名  | ① うどんこ病       |               |  |
| 調査結果  | 8 月の発生量 (平年比) | (発生なし)並       |   |
| 予報    | 8 月からの増減傾向    | →             |   |
|       |               | 9 月の発生量 (平年比) | 並   |
| 予報の根拠 |               | 平年の発生量の推移 (→) |   |

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率：0% (平年値：36.1%)

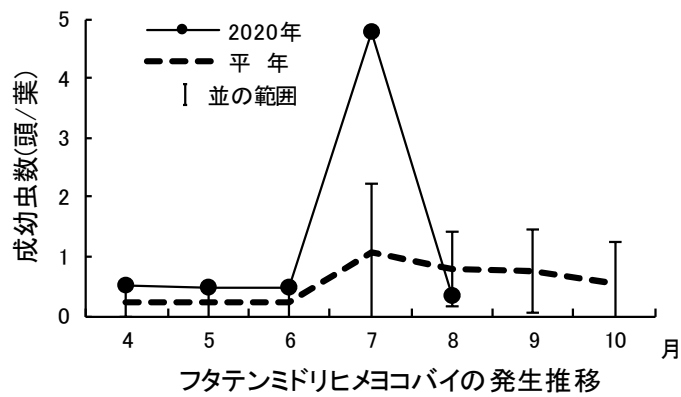
防除のポイント

- ・ 下位の罹病株や残葉は速やかに除去し、風通しを良くする。
- ・ 窒素過多にならないようにする。
- ・ 草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。

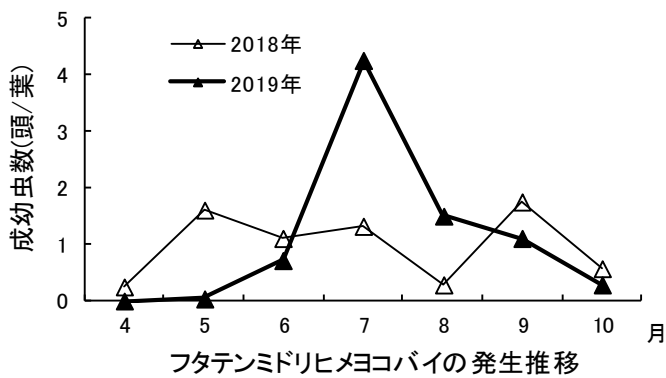
|       |                 |               |   |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 作物    | オクラ             | 地域            | 八重山群島   |
| 病害虫名  | ② フタテンミドリヒメヨコバイ |               |  |
| 調査結果  | 8 月の発生量 (平年比)   | 並             |   |
| 予報    | 8 月からの増減傾向      | →             |   |
|       |                 | 9 月の発生量 (平年比) | 並   |
| 予報の根拠 |                 | 平年の発生量の推移 (→) |   |

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率：100% (平年値：77.8%)

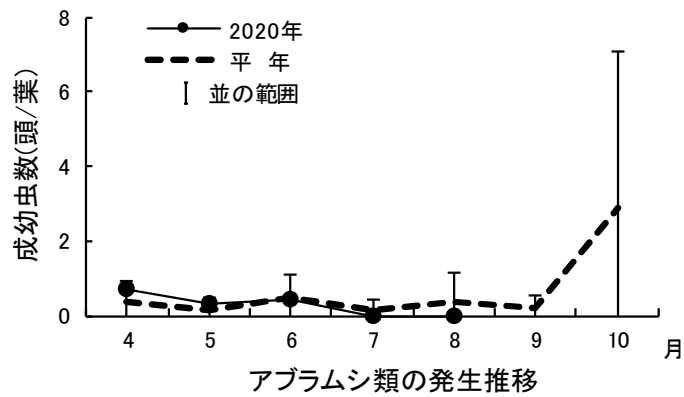
防除のポイント

- ・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。

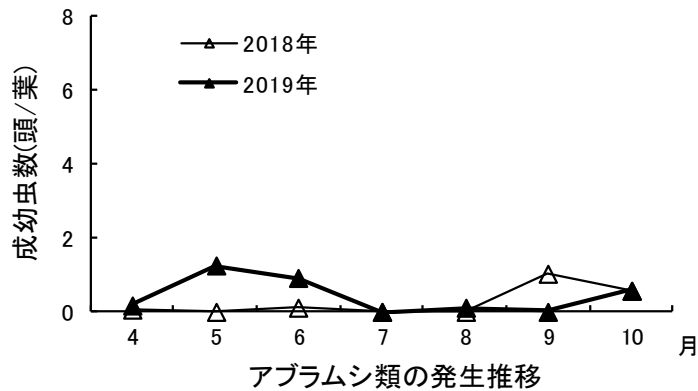
|       |               |               |   |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物    | オクラ           | 地域            | 八重山群島   |
| 病害虫名  | ③ アブラムシ類      |               |  |
| 調査結果  | 8 月の発生量 (平年比) | (発生なし)並       |   |
| 予報    | 8 月からの増減傾向    | →             |   |
|       | 9 月の発生量 (平年比) | 並             |   |
| 予報の根拠 |               | 平年の発生量の推移 (→) |   |

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率：0% (平年値：38.9%)

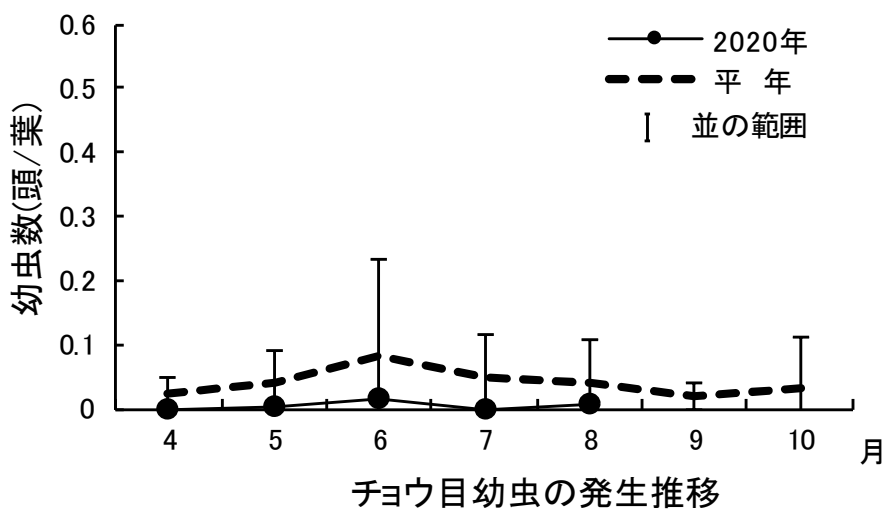
防除のポイント

- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し、早期発見防除に努める。
- ・発生源となるほ場内外の雑草を除去する。

|       |                     |               |   |
|-------|---------------------|---------------|---|
| 作物    | オクラ                 | 地域            | 八重山群島   |
| 病害虫名  | ④ チョウ目幼虫(オオタバコガを除く) |               |  |
| 調査結果  | 8 月の発生量 (平年比)       | 並             |   |
| 予報    | 8 月からの増減傾向          | ↘             |   |
|       | 9 月の発生量 (平年比)       | 並             |   |
| 予報の根拠 |                     | 平年の発生量の推移 (↘) |   |

調査結果

今期と平年の推移



発生ほ場率：20% (平年値：18.8%)

発生種：ワタアカキリバ

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・葉裏の幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら、速やかに薬剤を散布する。

